

合唱参加の意向調査結果について

2007年1月1日

百周年記念市民コンサート実行委員長 末光真希

東北大学学友会・合唱団代表者、OB・OG 会連絡担当の皆さま
新年、明けましておめでとうございます。いよいよ百周年本番の年となりました。
何卒、よろしくお願い申し上げます。

さて、過日は、たいへんご多忙の中、合唱参加につきまして各団 OB・OG の意向調査にご協力を
いただき、まことにありがとうございます。調査結果がまとまりましたのでここにご報告すると共
に、練習開始に向けていくつかお願いを申し上げます。

1. 詳細は添付ファイル「記念コンサート合唱団参加希望者集計表(全団)」をご覧いただくといたし
まして、要点は、以下の通りとなりました。

1) 各団の参加希望者数

女声合唱団 41名
混声合唱団 22名
男声合唱団 37名
計 100名

2) パート別の参加希望者数

ソプラノ 21名
アルト 35名
テノール 22名
バス 22名
計 100名

3) 女声、男声合計 (現役は予想)

女声 56名(OG) + 20名(現役) = 76名
男声 44名(OB) + 45名(現役) = 89名
計 165名

4) 地域別

仙台練習参加者 77名
自習 + 仙台練習部分参加 31名
東京練習希望 26名

註) 仙台練習 + (自習 + 仙台練習参加) > 総人数 なのは、東京在住であって仙台練習に定常参
加される方が含まれるため。

2. 団員の確定・募集について

1) 名簿の確認をお願いします

各団、添付の名簿をご覧になり、抜けがないか、ご確認ください。

2) 参加意向を表明された方全員に、合唱団参加をご案内下さい

合唱団員の人数は200名が上限です。今回の調査の結果、OB・OG と現役を併せて165名でしたので、今回、参加意向を表明された方々全員に、合唱へのご参加をお願いいたしたく存じます。最新の練習計画(ファイル「合唱練習 0101」)を添付いたしましたので、メンバーにご配布ください。練習計画が前回配布のものとは若干変更になっております。もし参加を取りやめられる方がおられる場合は、氏名を連絡ください。それ以外の方々については、合唱団参加を承諾されたものとして、そのまま名簿に名前を記載させていただきます。

3) 追加募集について

男声89名は、これでちょうどよい人数かと存じます。しかし女声に関しましては、男女のバランスから、さらに若干名(上限30名程度)の増員を図りたいと思います。OG の追加希望者(※)、あるいは是非歌いたいという合唱愛好家の女性をご存知の方がおられましたら、ご一報ください。ただし枠に限りがございますので、ご希望通りにならないことがあり得ますことを予めご承知おきください。合唱参加要件は、前回同様、仙台練習の7割に出席が可能な方といたします。新練習計画では第九7回、祝典8回の練習ですので、最低、第九5回、祝典6回の出席が可能な方となります。

※ 新しい練習計画では前回配布のものより練習回数が減っておりますので、新規希望者がおられるかも知れません。

仙台地区以外の参加希望者に関しては、音源等を利用しての自習を前提に、ゲネプロ以外に、祝典序曲で最低限3回、第九で最低限2回の仙台練習参加が可能であることを参加条件といたします。

3. 東京練習について

東京練習があれば参加したいという方が、今回、26名おられました。十分、練習開催に値する人数と思われます。東京練習開催につきましては、進展があり次第、連絡させていただきます。

4. 参加費用について

このコンサートは東北大学の主催ではなく、東北大学学友会文化部の音楽団体である、交響楽団、混声合唱団、男声合唱団の3団を母体とする実行委員会の主催です。もちろん東北大学からは多額の援助(全体予算の6割)を受けますが、残り4割はチケット収入や広告収入で賄わなければなりません。この点を踏まえ、どうか下記についてご理解を賜るようお願い申し上げます。

第九の楽譜は各自ご準備ください。出版社は問いませんが、新たに購入される場合はカワイ版が価格の点で便利かと存じます。祝典序曲の楽譜は実行委員会で用意いたします。また練習会場費は参加者による負担(1回 500 円を予定)をお願いします。記念行事寄付の一環として、ご理解をお願いします。